



図書館長からのひとこと

ユマニテク短期大学図書館長 幼児保育学科教授 川勝泰介

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これからの学生生活が盛り多いものになるようにお祈りしています。

短期大学はわずか2年間しかありません。おそらく今までで最も短い学校生活でしょう。その2年間に有意義に過ごすためには、自分の興味あるものを見つけましょう。そしてその興味を深めるために、ぜひ図書館を活用してください。

本学の図書館は、蔵書数では他大学と比べようがないほど小規模ですが、よい点はすべてが開架になっているところです。いちいち借りだすための手続きをしなくても、自分の手に取って、直接中身を確認することができます。これはとても便利です。

私の通っていた大学の図書館は、開架式と閉架式に分かれていました。開架式は自由に入れますが、閉架式では

蔵書目録で本を探し、カウンターで手続きをして書庫から出してもらわないと読めません。OPACなどなかった頃のことです。この手続きがとても面倒でした。

しかし、特定の曜日（私は文学部だったので月曜日）だけ、閉架式の書庫に入ることができたのです。ですから、学生時代には、あてもなく閉架式の書庫を探検するのが楽しみでした。

書架を眺めると、目録だけでは見つからないような本を見つけ出すこともできます。ですから閉架式の書庫の探検は、学生時代の楽しみの一つだったのです。

ユマニテク短期大学図書館はすべてオープンです。空き時間の暇なときに、ちょっと足をのばしてみてください。思いがけない本とであうことができるかも知れませんよ。

Contents



1. 図書館長からのひとこと
2. 利用方法について
3. お知らせ
4. 学生さんによる絵本の紹介
5. 図書館クイズ！

図書館の利用方法について

<開館時間>

月～金 9:00～17:00 (休業期間 10:00～17:00)

<休館日>

土・日・祝祭日、創立記念日など本学が定める休日、蔵書点検期間等。臨時休館の場合は、掲示板・図書館HPでお知らせいたします。

<貸出期間・冊数> 2週間・5冊以内

※ただし、長期休暇及び実習期間中については長期特別貸出となります。

<貸出>

「学生証」が図書館利用証の役割になりますので、必ずお持ちください。

<返却>

カウンターか入口横のブックポストへ返却してください。

返却期日を過ぎると、延滞期間に相当する日数分貸出停止になりますので、ご注意ください。

延長は次に予約者がいない場合に限り1回可能です。

詳細は「図書館利用案内」をご参照ください。

図書館からのお知らせ



1. 購入リクエストについて

図書館では皆様から、書籍・絵本・紙芝居等のリクエストを募っております。

図書館に所蔵していないものでリクエストがあれば、リクエスト用紙に記入のうえ、図書館内のリクエスト box に投函してください。

締切日は、第 1 回 **4/20**、第 2 回 **6/15**、第 3 回 **10/15**、第 4 回 **1/15** です。

2. 新着図書について

春休み中に新着本が 6 冊入りました。

「実録保育士でこ先生」
(でこぼん吾郎著)
「祝祭と予感」(恩田陸著)
「児童館の歴史と未来」
(西郷泰之著) など

学生さんによる絵本の紹介



「くまのこうちようせんせい」こんのひとみ作/いもとようこ絵 (金の星社)

(K さん)

「くまのこうちようせんせい」は、実話を元にした話です。改めてこの本を読み返してみると、本に込められた意味や、幼い頃に読んだ時より本について理解することができました。大きな声が怖いと思っていたひつじくんにとって大きな声で挨拶をすることは難しいことでした。くまのこうちようせんせいも、自分が病気になって大きな声を出せなくなった時にひつじくんの気持ちが分かったそうです。人は、相手に完璧を求めてしまうことがあると思います。この本は、相手の立場に立つこと、相手を思いやるのが大切であることを訴えているように感じます。最後では、大きな声を出せなくなったくまのこうちようせんせいの代わりにひつじくんが大きな声でみんなに伝えていました。これは、ひつじくんがくまのこうちようせんせいと気持ちを共有したからこそ生まれた勇気のおかげなのではないかと思いました。この本は、大人になっても心に響く絵本だと思います。

「ぞうくんのさんぽ」なかのひろたか さく・え (福音館書店)

(N さん)

1968 年に発行され、今もなおおたかさんの親子に愛されている絵本です。「きょうはいいてんき。ぞうくんはごきげん。」から始まる、絵や雰囲気も独特の絵本です。ぞうくんが散歩へ出かけると、かばくんやわにくんと出会います。みんなを背中に載せながら散歩をしていくぞうくん。重くないかな？大丈夫かな？？どうなるのかな？？と展開がわくわくする内容です。そしてよく見てみると…あれれ？？なにかおかしいかな？と気づくことがあると思います。その答えは〇〇に！！懐かしいと感じるシンプルな表紙。文が少ないため絵が入ってきやすく、絵本の魅力をたくさん感じられる一冊です。答えがあるところに隠されているともおもしろい絵本です。小さい頃は気づけなかったのですが、大人になった今読むと新しい発見があります。そこがおもしろく、大人になってもう一度読んでほしい絵本であります。親と子どもと一緒に楽しめる一冊です。



ユマニテック短期大学 としょかんだより

1 号 (2020 年 4 月 3 日発行)

ユマニテック短期大学 図書学術委員会
〒510-0066

三重県四日市市南浜田町 4-21

TEL 059-356-8170

<https://www.jchumanitec.ac.jp/library/>

☆OPAC (蔵書検索) はこちらから↓



図書館クイズ！

図書館に来ていただき、下記の問題にチャレンジしてみてください。

見事正解した方の中から抽選で 2 名の方に「図書カード 500 円分」を進呈いたします。チャレンジ期間は 4 月 24 日 (金) までです。

<問題>

「げんこつやまのたぬきさん」の手遊びの方法と楽譜と一緒に載っている本を探してください。

見つけたら該当のページを開けてカウンターの司書まで見せに来てください。

みなさんの原稿を募集します！

新刊紹介やおすすめ絵本の紹介などの原稿を募集します。

採用された方には図書カードを進呈します。ご応募お待ちしております。

詳しくは図書館カウンターまで。